



## 管理ノードUIを操作する Element Software

NetApp  
November 12, 2025

# 目次

管理ノードUIを操作する .....	1
管理ノードUIの概要 .....	1
アラート監視を構成する .....	1
管理ノードのネットワーク、クラスタ、システム設定を変更してテストする .....	1
管理ノードのネットワーク設定を更新する .....	1
管理ノードのクラスタ設定を更新する .....	2
管理ノードの設定をテストする .....	3
管理ノードからシステムユーティリティを実行する .....	3

# 管理ノードUIを操作する

## 管理ノードUIの概要

管理ノードUI(<https://<ManagementNodeIP>:442>)では、ネットワークやクラスターの設定を変更したり、システムテストを実行したり、システムユーティリティを使用したりすることができます。

管理ノードUIで実行できるタスク:

- ["アラート監視を構成する"](#)
- ["管理ノードのネットワーク、クラスター、システム設定を変更してテストする"](#)
- ["管理ノードからシステムユーティリティを実行する"](#)

## 詳細情報の参照

- ["管理ノードにアクセスする"](#)
- ["vCenter Server 用NetApp Elementプラグイン"](#)
- ["SolidFireおよびElementソフトウェアのドキュメント"](#)

## アラート監視を構成する

アラート監視ツールは、NetApp HCIアラート監視用に構成されています。これらのツールは、SolidFireオールフラッシュストレージ用に構成または使用されません。これらのクラスターに対してツールを実行すると、構成を考慮すると予想される次の405エラーが発生します。`webUIParseError : Invalid response from server. 405`

NetApp HCIのアラート監視の設定の詳細については、以下を参照してください。["アラート監視を構成する"](#)

## 管理ノードのネットワーク、クラスター、システム設定を変更してテストする

管理ノードのネットワーク、クラスター、およびシステム設定を変更およびテストできます。

- [\[管理ノードのネットワーク設定を更新する\]](#)
- [\[管理ノードのクラスター設定を更新する\]](#)
- [\[管理ノードの設定をテストする\]](#)

## 管理ノードのネットワーク設定を更新する

ノードごとの管理ノードUIの[ネットワーク設定]タブで、管理ノードのネットワークインターフェイスフィールドを変更できます。

1. ノードごとの管理ノード UI を開きます。
2. \*ネットワーク設定\*タブを選択します。
3. 次の情報を表示または入力します。
  - a. 方法: インターフェースを構成するには、次のいずれかの方法を選択します。
    - `loopback`: IPv4 ループバック インターフェイスを定義するために使用します。
    - `manual`: デフォルトでは構成が行われないインターフェイスを定義するために使用します。
    - `dhcp`: DHCP 経由で IP アドレスを取得する場合に使用します。
    - `static`: 静的に割り当てられた IPv4 アドレスを持つイーサネット インターフェイスを定義するために使用します。
  - b. リンク速度: 仮想 NIC によってネゴシエートされた速度。
  - c. **IPv4** アドレス: `eth0` ネットワークの IPv4 アドレス。
  - d. **IPv4** サブネット マスク: IPv4 ネットワークのアドレスの分割。
  - e. **IPv4** ゲートウェイ アドレス: ローカル ネットワークからパケットを送信するためのルーターのネットワーク アドレス。
  - f. **IPv6** アドレス: `eth0` ネットワークの IPv6 アドレス。
  - g. **IPv6** ゲートウェイ アドレス: ローカル ネットワークからパケットを送信するためのルーターのネットワーク アドレス。



IPv6 オプションは、管理ノードの 11.3 以降のバージョンではサポートされていません。

- h. **MTU**: ネットワーク プロトコルが送信できる最大パケット サイズ。 1500 以上である必要があります。 2 番目のストレージ NIC を追加する場合、値は 9000 にする必要があります。
- i. **DNS** サーバー: クラスター通信に使用されるネットワーク インターフェイス。
- j. ドメインの検索: システムで使用可能な追加の MAC アドレスを検索します。
- k. ステータス: 可能な値:
  - `UpAndRunning`
  - `Down`
  - `Up`
- l. ルート: ルートが使用するよう設定されている関連インターフェイスを介した特定のホストまたはネットワークへの静的ルート。

## 管理ノードのクラスター設定を更新する

管理ノードのノードごとの UI の [クラスター設定] タブでは、ノードが [使用可能]、[保留中]、[PendingActive]、および [アクティブ] の状態にあるときに、クラスター インターフェイス フィールドを変更できます。

1. ノードごとの管理ノード UI を開きます。
2. \*クラスター設定\*タブを選択します。

3. 次の情報を表示または入力します。

- ロール: クラスター内での管理ノードのロール。可能な値: Management。
- バージョン: クラスターで実行されている要素ソフトウェアのバージョン。
- デフォルト インターフェース: Element ソフトウェアを実行しているクラスターとの管理ノードの通信に使用されるデフォルトのネットワーク インターフェース。

## 管理ノードの設定をテストする

管理ノードの管理およびネットワーク設定を変更し、変更をコミットした後、テストを実行して変更を検証できます。

1. ノードごとの管理ノード UI を開きます。
2. 管理ノード UI で、システム テスト を選択します。
3. 次のいずれかを完了します。
  - a. 構成したネットワーク設定がシステムに対して有効であることを確認するには、[ネットワーク構成のテスト] を選択します。
  - b. ICMP パケットを使用して 1G および 10G インターフェースの両方でクラスター内のすべてのノードへのネットワーク接続をテストするには、[Test Ping] を選択します。
4. 以下を表示または入力します。
  - ホスト: ping するデバイスのアドレスまたはホスト名をコンマ区切りのリストで指定します。
  - 試行: システムがテスト ping を繰り返す回数を指定します。デフォルト: 5。
  - パケット サイズ: 各 IP に送信される ICMP パケットで送信するバイト数を指定します。バイト数は、ネットワーク構成で指定された最大 MTU 未満である必要があります。
  - タイムアウト (ミリ秒): 個々の ping 応答を待機するミリ秒数を指定します。デフォルト: 500 ミリ秒。
  - 合計タイムアウト秒: 次の ping 試行を発行するかプロセスを終了する前に、ping がシステム応答を待機する時間を秒単位で指定します。デフォルト: 5。
  - 断片化を禁止: ICMP パケットの DF (断片化しない) フラグを有効にします。

## 詳細情報はこちら

- ["vCenter Server 用NetApp Elementプラグイン"](#)
- ["SolidFireおよびElementソフトウェアのドキュメント"](#)

## 管理ノードからシステムユーティリティを実行する

管理ノードのノードごとの UI を使用して、クラスター サポート バンドルを作成または削除したり、ノード構成設定をリセットしたり、ネットワークを再起動したりすることができます。

### 手順

1. 管理ノード管理者の資格情報を使用して、ノードごとの管理ノード UI を開きます。

2. \*システムユーティリティ\*を選択します。
3. 実行するユーティリティのボタンを選択します。
  - a. 電源制御: ノードを再起動、電源サイクル、またはシャットダウンします。次のいずれかのオプションを指定します。



この操作により、ネットワーク接続が一時的に失われます。

- アクション: オプションには以下が含まれます Restart、そして `Halt` (電源オフ)。
  - ウェイクアップ遅延: ノードがオンラインに戻るまでの追加時間。
- b. クラスタ サポート バンドルの作成: クラスタ内の 1 つ以上のノードに対するNetAppサポート診断評価を支援するために、クラスタ サポート バンドルを作成します。次のオプションを指定します。
    - バンドル名: 作成された各サポート バンドルの一意の名前。名前が指定されていない場合は、「supportbundle」とノード名がファイル名として使用されます。
    - **Mvip**: クラスタの MVIP。バンドルはクラスタ内のすべてのノードから収集されます。Nodes パラメータが指定されていない場合は、このパラメータは必須です。
    - ノード: バンドルを収集するノードの IP アドレス。バンドルを収集するノードを指定するには、Nodes または Mvip のいずれかを使用します (両方は使用できません)。Mvip が指定されていない場合、このパラメータは必須です。
    - ユーザー名: クラスタ管理者のユーザー名。
    - パスワード: クラスタ管理者のパスワード。
    - 不完全を許可: 1 つ以上のノードからバンドルを収集できない場合でも、スクリプトの実行を続行できます。
    - 追加引数: このパラメータは `sf\_make\_support\_bundle` スクリプト。このパラメータは、NetApp サポートから指示された場合にのみ使用します。
  - c. すべてのサポート バンドルを削除: 管理ノード上の現在のサポート バンドルをすべて削除します。
  - d. ノードのリセット: 管理ノードを新しいインストール イメージにリセットします。これにより、ネットワーク構成を除くすべての設定がデフォルト状態に変更されます。次のオプションを指定します。
    - ビルド: ノードがリセットされるリモート Element ソフトウェア イメージへの URL。
    - オプション: リセット操作を実行するための仕様。詳細が必要な場合は、NetAppサポートにお問い合わせください。



この操作により、ネットワーク接続が一時的に失われます。

- e. ネットワークの再起動: 管理ノード上のすべてのネットワーク サービスを再起動します。



この操作により、ネットワーク接続が一時的に失われます。

## 詳細情報はこちら

- ["vCenter Server 用NetApp Elementプラグイン"](#)
- ["SolidFireおよびElementソフトウェアのドキュメント"](#)

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。